

事前講義の感想

- 新エネルギーを探するためには、さまざまな条件が必要なのことが分かったり、LHDの操作方法だったり分かってとても勉強になりました。
- エネルギーとは何かという導入から核融合へとつながり、身近な「エネルギー問題」と関連付けて考え、学ぶことができました。
- プラズマの話は何度聞いても楽しかったし、もっともっと知りたいという風に思いました。これからもプラズマのことについてももっともっと勉強してこの楽しさを伝えられるようになりたいです。
- 核融合と核分裂の違いというのが、あいまいだったのだが、説明のおかげで自分のなかではっきりと区別できるようになった。
- なぜ核融合の研究をしているのか、今のエネルギー問題と、これから先に求められることがしっかりと伝わってきました。
- エネルギーの前提や新エネルギーの条件など、ニュースで色々聞いたことがあるけれど、改めて自分でも考えてみようと思いました。
- 今までは核融合も資源がないと意味がないと思っていたが、無尽蔵にあると聞いて改めて核融合が画期的だと認識しました。



実習・見学の感想

- 教授と話し合い、普通は入れないようなところに行き、発見や感動、興味などいろいろな感情は出てきて、とても楽しんでた自分がいたと思います。SSHに入れて、研究所に行ける嬉しさを実感できました。
- 電子レンジで薬品とシャープペンシルの芯をフラスコに入れ、電磁波を当てると強い光を放つ実験が特に印象に残った。なぜ光るのかという原理の説明も分かりやすく、プラズマをととても身近に感じた。
- 装置見学はいろいろと入りこんでいてすごい迫力でジャングルジムかと思いました。
- 学校で学習した回折や分光が、このような形で使われている事を知ることができ、モチベーションが上がりました。
- 皆さんがすごくまじめに働いていてピリピリというか感じるものがありました。日本の未来に携わる仕事ってこんな風なんだなってしみじみ感じました。
- 実際にバーチャルリアリティを体験することができて、思ったよりリアルな感じで、とても驚きました。
- 全てコンピュータで操作でき、細かい分析もできることに驚いて、分析機器は研究に必須だと思いました。
- 本場の研究所の雰囲気を味わえて良かったです。

